

平成26年度檀原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定

平成26年度檀原市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定

平成26年度檀原市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定

平成26年度檀原市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定

平成26年度檀原市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定

平成26年度檀原市共有財産処分特別会計歳入歳出決算認定

平成26年度檀原市上水道事業会計決算認定

報告

平成26年度檀原市健全化判断比率及び資金不足比率の報告
平成26年度檀原市土地開発公社の経営状況の報告

討論

次の議案について討論が行われました。

檀原市個人情報保護条例の一部改正

【反対】日本共産党

檀原市個人情報保護条例の改正の前提として、マイナンバー制度の実施がある。これは全ての国民一人一人に個人番号をつけさせ、さまざまな機関や事務所に散在する個人情報や個人番号で名寄せ、参照することを可能とすることで、行政などがそれら個人情報を活用しようとする制度である。一人一人の個人情報名寄せ、集積されるため、一度流出、悪用されれば、膨大なプライバシーの侵害や、なりすましなどの犯罪等の危険性を飛躍的に高めることになる。自治体にとっても業務の拡大となるマイナンバー制度は中止することを提案して、反対する。

【反対】日本共産党

マイナンバー制度の実施に伴うものであり、自治体にとっても業務の拡大となるマイナンバー制度は、中止することを提案して反対する。

平成27年度檀原市一般会計補正予算(第2号)

【反対】日本共産党

マイナンバー制度の導入に伴う関連事務費が計上されているが、国民の人権侵害や個人情報の流出の危険、住民への社会保障などの給付削減と徴収強化による生活破壊、中小業者の営業を破壊するマイナンバー制度の個人番号の通知を延期し、制度を廃止することを提案して反対する。

平成26年度檀原市一般会計歳入歳出決算認定

【反対】日本共産党

八木駅南市有地活用事業として、公費による民間ホテルと市の分庁舎の複合施設を建設するために、平成26年度から平成49年度まで上限127億円の債務負担行為を計上している。税金は市民のために使うべきであり、計画段階から損失が決まっている

賛成 政志会

公費によるホテル事業は中止すべきである。税金の使い方を、大型開発から市民の暮らしに回すことを提案して反対する。

平成26年度檀原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

【反対】日本共産党

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者に国保、健保から脱退させ、医療費を課し、保険料は改定のために値上げされ、滞納すると保険証を取り上げる制度となっている。年齢によって医療制限をする差別医療制度を廃止することを提案して反対する。

平成26年度檀原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

【反対】日本共産党

国民皆保険制度のもとで、本市は短期保険証、そして病院の窓口で10割負担をさせる資格者証を発行し、正規の国民健康保険証を取り上げている。県全体で統一の保険料率を定めると、際限なく保険料が上がり、収納率向上の名のもとで強引な徴収が推進される。奈良

平成26年度檀原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定

【反対】日本共産党

10億円余の基金を活用し、保険料を引き上げず、誰もが安心して制度を利用できるようにするために、保険料や利用料の引き下げのための減免施策を拡充すべきである。市が生活支援サービス事業についての体制の充実、強化を図ることを提案して、反対する。